

第33回地元学・エクスカージョンウォーキング 恵那市岩村町・三森山イワカガミを訪ねて

日時：R6年5月6日(祝)
天気：曇り
地域：恵那市岩村町三森山
参加者：24名
(一般15 賛同2 会員7)
里山会員：山田万、井澤、水野
佐藤雅、佐藤幸、
宮地、伊藤



イワカガミの花

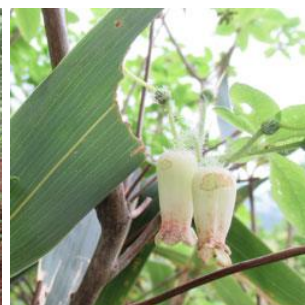
登山中 目的地はまだまだ先



鹿ハギにあった松



石仏

鹿に食われた笹と
ウスギヨウラク

三森神社前



参加者の皆さん イワカガミの群生地まであと一息

今回は、岩村町三森山のイワカガミを訪ねました。去年は雨天で中止でしたが今日は曇り空。雨に会うこともなく良かったです。

岩村町コミュニティセンターから車5台に分乗して岩村ダムの駐車場へ。そこから歩いてすぐの三森神社参道入口にある鳥居をくぐって、登山開始です。登山道わきにある石仏の三十三観音を観ながら目的のイワカガミ群生地を目指しました。

三森神社入口から三森山頂上方面に尾根伝いに進みました。イワカガミの群生が目につきましたが、近年鹿の食害にあっており、花付きは以前に比べると少なかったです。しかし、小さい若葉の緑が名前のとおりかがみのようにつやつやできれいでした。

途中で、ヒメコマツとナラの木の実やシカの糞や鹿ハギにあった数本の松の木を見ました。三森山頂上(1100m)到着で、ちょうど12時でした。晴天で空気が澄んでいれば伊勢湾が遠望できるそうです。昼食後は、少しルートを変えて33番の石仏を見て下山です。途中、展望台へいき、岩村の町並み、東濃牧場、阿木川ダム湖、屏風山、瑞浪市などが見えました。展望台を後にしてからは、下山道をひたすら歩くだけなので、思ったより早く登山口へ到着しました。

今回は4人の仲間が増えました。今後も増えるように出来たらと思います。

本日の活動は、瑞浪市社会福祉協議会より助成を受けて活動しました。